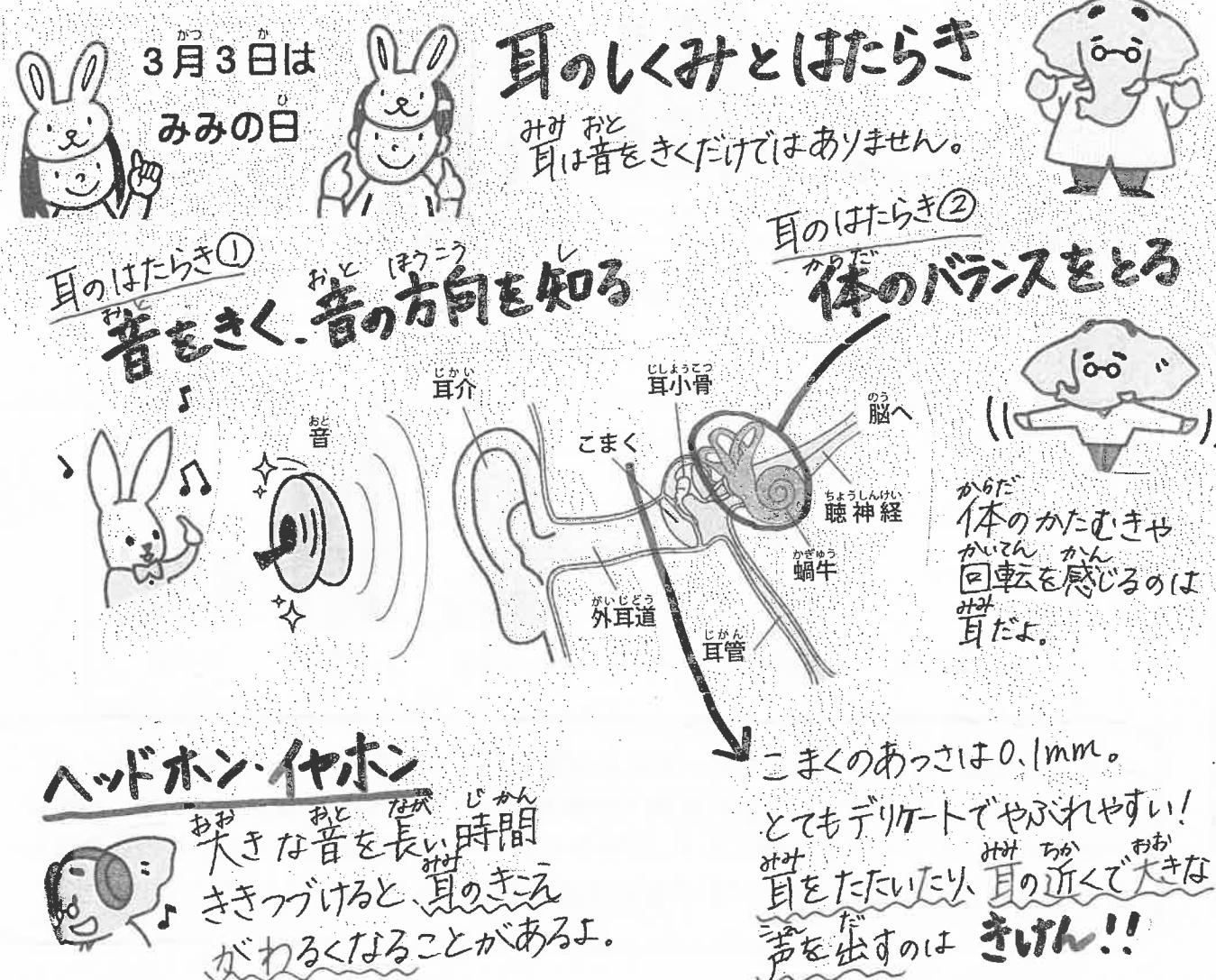


月刊だより3月号&学校保健委員会だより

桶川市立桶川西小学校
保健室
令和5年3月2日

暖かい日が増え、春が近づいてきました。今の学年では最後の一ヶ月。健康面でもよい一ヶ月になるといいですね。

そして、一年間の感謝をこめて、たくさん「ありがとう」が言える一ヶ月にしたいですね。さらには「ありがとう」をたくさん言ってもらえるように行動してみましょう。



桶川西小感染症情報

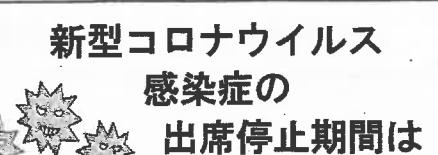
例年、2月は感染症が流行する時期ですが、先月は、感染症の流行はみられませんでした。新型コロナウイルス感染症もインフルエンザも感染者はとても少なく、多くの児童が元気に過ごす様子がみられました。

ご家庭でも感染症予防を継続していただいている結果だと感じます。引き続き、ご協力よろしくお願いします。

<出席停止期間の確認>



発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日(幼児は3日)を経過するまで



発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過した場合

※発症日を0日と數えます。

保健室より

1年間、感染症予防や問診票の記入、お迎えなど学校保健活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。児童も昨年度から続く感染症予防をとてもがんばっていたと感じます。

今年度の来室者数は2月末現在で、けがでの来室：のべ2551人、病気での来室：のべ729人でした。

保健室では、けがをしている子がいたら、顔見知りでなくても保健室に連れてきてくれるなど、児童の優しい姿がたくさん見られた1年間でした。

R4 学校保健委員会紙面開催

歯と口の健康について考えよう

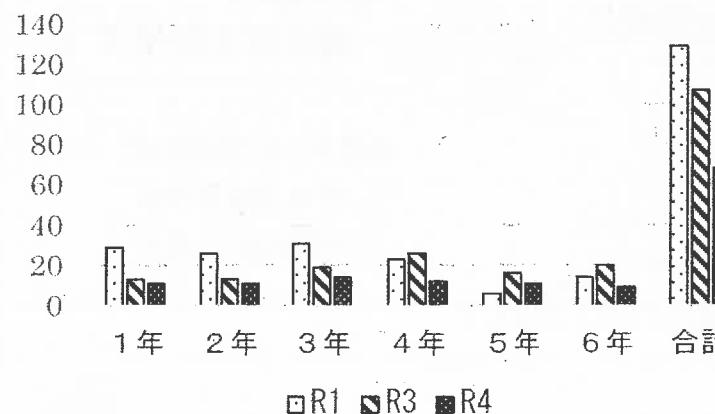
学校保健委員会とは、児童の健康問題について研究や話し合いを行い、児童の健康作りを勧めるために行うものです。よりよく児童の健康問題を対処するために、家庭・地域社会・学校の観点から意見を出し合い、連携をすることが大切だと言われています。令和4年度の学校保健委員会も、新型コロナウイルス感染症予防のため、紙面開催で実施しました。保護者の皆様におかれましては、アンケートのご協力ありがとうございました。

2年目の歯の赤ぞめ

ご協力ありがとうございました

今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、一斉での歯みがきや学級での歯科保健指導ができませんでした。そのため、児童のはみがきの様子を今年も確認してもらうため家庭でできる赤ぞめを実施しました。

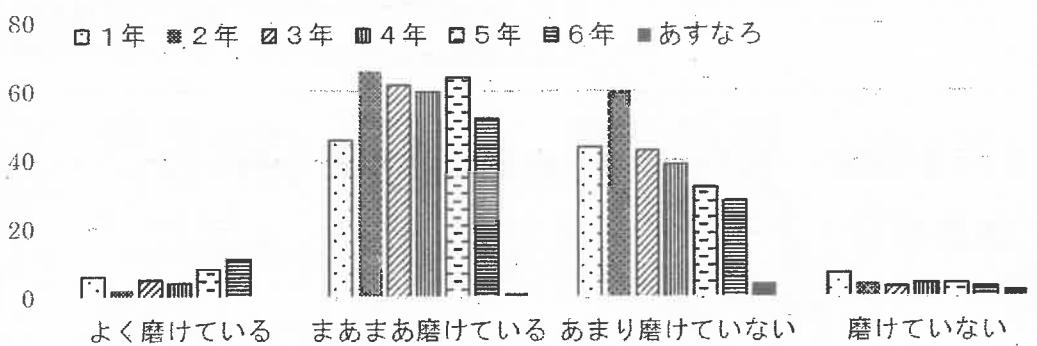
未処置歯(むし歯)がある児童数(歯科健診時)



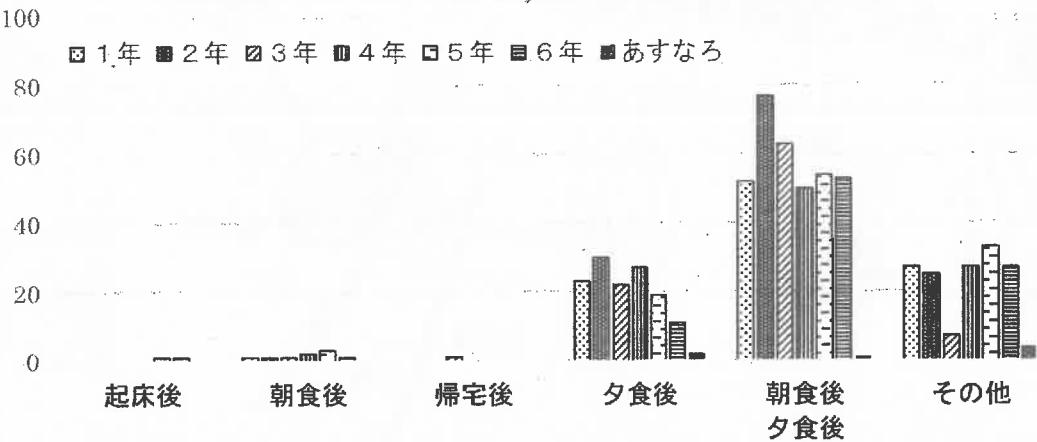
令和元年～4年で未処置歯(むし歯)がある児童の数は、年々減少傾向です(令和2年度は健診時期が例年と違うため統計なし)。

保護者アンケートより②

お子さんは上手にみがいていると思いますか



平日どのタイミングで歯磨きをしていますか(延べ人数)



保護者アンケートより①「仕上げみがきはいつまでおこなうべき？」

保護者アンケートの記述欄で仕上げみがきはいつまでおこなうべきかという質問が多くありました。昨年度、学校歯科医の先生方にお伺いしたところ、「少なくとも低学年まで」「小3～4くらいまで」という回答をいただきました。特に低学年では、すべての歯をきれいにするまでの手指機能が十分に育っておらず、仕上げみがきが大切だそうです。

まあまあ磨けている児童が多く、朝食と夕食後にはみがきをしている児童が多いことから、ご家庭でのはみがきや歯科医院での定期検診の促進が未処置歯(むし歯)の減少の結果につながっていると感じます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行されましら、学校でも全体での歯みがきや歯科保健指導を行っていきたいと考えています。